

令和7年度入学式が挙行されました！

桜舞い散る中、新入生 59 名を迎えて令和7年度がスタートしました。教職員一同でこの日に向けて準備し、楽しみにしていました。入学式には PTA 会長の川波秀教様はじめ、保護者の皆様にも多数ご参列いただきました。在校生を代表して生徒会長の北代花帆さんが「歓迎の言葉」を、新入生代表は八束小学校出身の都築建吾さんが「誓いの言葉」を堂々と述べてくれました。教員の紹介もあり生徒の皆さんの顔にも笑顔が見られました。緊張感の中にも新しい生活がスタートする期待感がいっぱい伝わった一日でした。

PTA 会長＝川波秀教さん＝からの新入生へのメッセージです

新入生の皆さん、保護者の皆さん、中村西中学校へのご入学おめでとうございます。
新入生の皆さん、この学年は新しいデザインの制服に袖を通す初めての学年になります。この制服の導入とデザインは、制服検討委員会で生徒会の執行部・生活安全部の部長の先輩方や昨年度卒業した先輩方が悩みに悩んで決まったものです。学校の先生方や大人だけが決めたものではなく、生徒が主軸となって決めた制服、デザインです。このように、小学校では自分たちでは決められなかったことを決められるのが中学校です。しかし、なんでも勝手に決めたり変えたりしていいかというと、そうではありません。なぜ変えなければいけないの？とか変えた場合困る人はどのくらいいるのだろうか？変えなければどうなるんだろう？と、たくさんのことを考え話し合ってから決めなくてははいけません。先日、具同小学校の卒業式で山崎 PTA 会長が「中学校に行ったら挑戦してほしい。」という言葉をもって送り出してくださいました。新しい制服に変えることも挑戦ですが物事や自分の行動を良い方向に変えることも挑戦です。中学校生活はたった3年しかありません。新入生の皆さんはもとより、2年生、3年生の皆さん、目標を掲げるだけでは何にもなりません。その目標を達成できなくてもいいです。掲げた目標を達成しようと行動を起こすことが挑戦です。今日からの中学校生活で何かに挑戦しつつ一日一日を楽しく大切に過ごしてください。そして、保護者の皆様、お子さんの挑戦を応援し続けられる PTA 活動となるよう精進してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



保護者の皆様

教職員一同、保護者の皆様と共に力を合わせて頑張ってまいります。今年度もどうぞよろしくをお願いいたします！